

第 46 回鋼構造基礎講座



「成功から学ぶ ―長持ちしている歴史的鋼橋―

隅田川に架かる鋼橋の船上見学会／講習会」

鋼構造委員会・鋼構造継続教育推進小委員会では、土木学会継続教育(CPD)の一環として、鋼構造の初級、中級技術者を主な対象とした基礎講座を例年開催しております。今回は、第 46 回鋼構造基礎講座として対面方式の講習会に加え、隅田川に架かる歴史的鋼橋の船上見学会を実施いたします。

鋼橋の老朽化やそれに対応するための維持管理の必要性については叫ばれて久しいところですが、これらを背景とした各方面の対応については必ずしも平易に進められている状況にありません。財政や技術者不足等、厳しい環境の中、如何にして鋼橋を長持ちさせるか、多くの関係者が日々、奮闘しているのが現状です。その一方で、架橋から長い年月を経た現在においても立派に存続している歴史的な鋼橋は実在しており、そのような事例を鋼橋の維持管理上の成功例として学び、今後の橋梁建設などに応用されれば大変、有意義と考えられます。本講座では、長期に渡り供用している鉄道橋や隅田川に架かる鋼橋の事例について紹介するとともに、隅田川の船上から直に歴史的鋼橋を見学いただきます。

日頃から鋼橋の維持管理に携わられている方をはじめ、この機会を通して歴史的鋼橋について知りたいと思われている方など、ふるってご参加下さい。

- 主催 土木学会（鋼構造委員会 鋼構造継続教育推進小委員会）
共催 鋼橋技術研究会
- 期日 2024 年 10 月 8 日（火） 13:00～16:00
(うち 15:00～16:00 は船上見学会)
- 会場 講習会： 両国ステーションロハスビル 3F 会議室
(住所：東京都墨田区横網 1-2-28 JR両国駅(西口)より徒歩 1 分)
船上見学会： 水上バス「こすもす」(東京水辺ライン)
(船上見学会実施のため Web 形式の受講はありません)
- 参加費 正会員 7,700 円、非会員 8,800 円、学生 5,500 円(いずれも税込)
(講座データ配信代及び船上見学会代を含む)
- 定員 80 名
- プログラム
 - 13:00 ～ 13:10 : 開会の挨拶
大垣 賀津雄 (鋼構造継続教育推進小委員会委員長)
 - 13:10 ～ 13:55 : 歴史的鋼橋に見る鉄道橋の再生とリサイクル
(公財)鉄道総合技術研究所 アドバイザー
小野田 滋
 - 13:55 ～ 14:40 : 隅田川の橋は、なぜ長寿なのか？
(公財)東京都道路整備保全公社 道路アセットマネジメント室長
紅林 章央

- 14:40 ～ 15:00 : 乗船口へ移動 (乗船口: 両国リバーセンター)
- 15:00 ～ 16:00 : 水上バス(貸切)からの橋梁見学、解説
小野田 滋、紅林 章央
閉会の挨拶
小藤 輝正 (鋼構造継続教育推進小委員会幹事長)
下船次第解散 (下船口: お台場海浜公園)
司会 谷口 和昭、小西 日出幸 (鋼構造継続教育推進小委員会)

※当日の講演内容、時間、講演者等につきましては、都合により変更される場合があります。
また、船上見学会は雨天決行の予定ですが、荒天の場合は中止となりますのでご了承ください。

7. 申込方法 土木学会 HP (<https://www.jsce.or.jp/events/form/252402>)からお申込み下さい。
8. 申込期限 クレジットカード決済: 2024年10月3日(木)
コンビニ決済: 2024年9月26日(木)
(申込期限前でも定員に達し次第受付を終了させていただきます)
9. 講習会テキスト テキスト(PDF)は、講習会開催の前日までにメールにて送付予定です。
無断使用・再配布等は禁止します(不正使用は著作権の侵害等に当たるのでご注意ください)。
10. CPDについて 本講座は土木学会CPD認定プログラムです。(申請中)
11. 問合せ先 (公社)土木学会 鋼構造委員会担当事務局宛
Email: momoi[at]jsce.or.jp ※atを@に変更してください

※船上見学会は、上流側は言問橋まで、下流側はレインボーブリッジまでの見学になります。
申込者にはルート図等を別途配布いたします。